

## 空き家マッチング制度の概要

### 1. 川西市の状況

川西市は、大規模ニュータウンを抱えるベッドタウン。人口の約4割以上が暮らす。成熟した住宅都市として発展してきたが、ニュータウンでは急激な高齢化が進展し、空き家問題が顕在化してきた。



### 2. 制度の概要

空き家マッチング制度「空き家をつなご!」は、一般的には流通・活用しにくい物件を問題解決に導くスキーム。使われないままになっている空き家の掘り起こしから流通・活用までを一貫して支援する。

空き家の所有者に対して、流通・活用に向けた解決策を提案する。また、空き家の所有者と活用希望者の意向が整えば、マッチングの提案を行い、問題を解決に導く。

解決策は、市が設置する「流通対策会議」で検討を行い、所有者や希望者に提案。市と連携協定を結ぶ団体に所属する司法書士や宅地建物取引士などが担う。

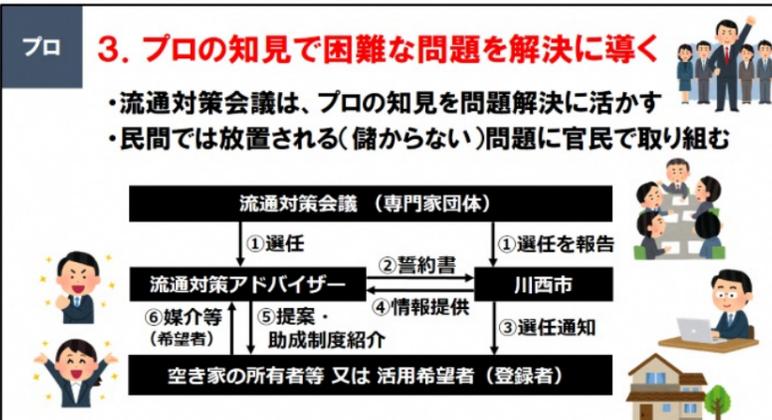
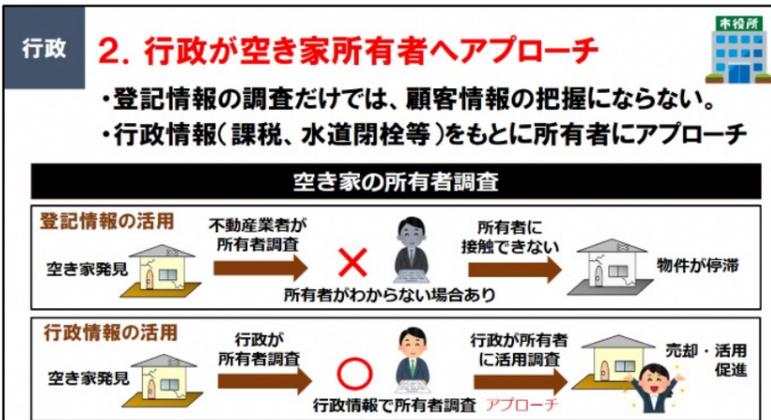
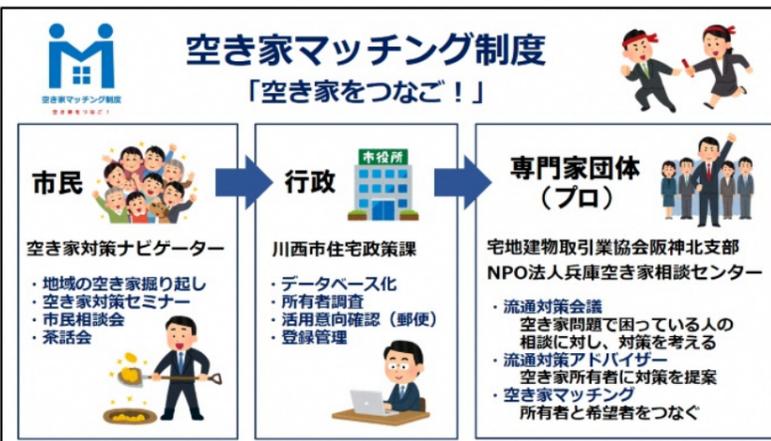


流通対策会議

### 3. 制度の特徴

空き家流通の「入口戦略から出口戦略まで」をトータルで実施するスキームが特徴。市民、行政、専門家が、適切な役割分担のもと、空き家の流通を促す取り組みは、全国で例がない。

## 空き家マッチング制度のフロー



## 空き家マッチング制度におけるデータ活用の流れ

